

高知市建設工事等の予定価格に係る積算疑義申立手続に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、市が発注する建設工事及び建設工事に係る委託業務（以下「建設工事等」という。）に係る競争入札の透明性及び公正性を確保するため、競争入札の執行に際し、予定価格の積算に関する疑義が生じたときに、当該入札の参加者がその内容の確認を申し立てる場合の手続及び当該申立ての取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 金入り設計書 予定価格（地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第3項に規定する予定価格のことをいい、消費税及び地方消費税を含んだものとする。）を定めるために作成した設計書で、数量及び金額が記載されたもの
- (2) 積算疑義 金入り設計書を確認しなければ判明しない積算上の疑義
- (3) 設計図書等 入札手続開始日から入札日（入札書郵送方式による入札の場合は、入札書提出期限の日をいう。以下同じ。）までに公表した、設計書、仕様書、図面、現場説明書等及びそれらに対する質疑回答書（申立て期間の算定）

第3条 この要綱に基づく積算疑義の申立て（以下「疑義申立て」という。）の手続に係る期間の算定については、高知市の休日を定める条例（平成元年条例第21号）第1条第1項に規定する市の休日（以下「市の休日」という。）は、算入しない。

(申立て対象)

第4条 この要綱を適用し疑義申立ての手続を行う入札（以下「疑義申立入札」という。）は、建設工事等に係る一般競争入札のうち、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 土木系建設工事
- (2) 測量及び土木設計の委託業務
- (3) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めたもの

2 疑義申立ての手続を行う入札においては、公告にその旨を明示するものとする。

(落札決定の留保)

第5条 疑義申立入札については、開札後、次条から第11条までに規定する疑義申立てに係る手続等が終了するまで（当該疑義申立入札が事後審査型制限付き一般競争入札実施要領（以下「要領という。」）第2項に規定する事後審査型制限付き一般競争入札である場合にあっては、当該手続等のほか、入札資格要件等の確認審査が終了するまで）の間、契約課長は当該疑義申立入札に係る落札の決定（以下「落札決定」という。）を留保するものとする。

(金入り設計書の開示等)

第6条 建設工事等を所管する課等の長（以下「担当課長」という。）は、開札後、落札決定の留保を開始した日（以下「開札日」という。）の翌日（その日が市の休日に当たるときは、その日後の最初の市の休日でない日）の午前9時までに、金入り設計書のうち、高知市行政情報公開条例（平成12年条例第68号）第9条各号に掲げる非開示情報に該当する部分を除いた部分について、疑義申立入札の参加者（当該疑義申立入札を辞退した者及び失格となった者を除く。）（以下「疑義申立入札参加者」という。）に限り開示するものとする。

2 前項の規定により開示された金入り設計書の閲覧を希望する疑義申立入札参加者は、担当課長に対し、閲覧を申し出るものとする。

3 前項の閲覧の申出においては、当該閲覧の希望者は、自身が疑義申立入札参加者であることを証する身分証等を担当課長に対し示さなければならない。

(疑義申立期間)

第7条 疑義申立入札参加者は、開示された金入り設計書について積算疑義がある場合には、開札日の2日後の午後4時までに、担当課長に疑義申立てを行うことができる。

(疑義申立ての方法)

第8条 前条の規定による疑義申立ては、積算疑義申立書（様式第1号）を、担当課長に対し電子メールにより、PDF形式の電子ファイルとして添付し送付する方法又は直接持参する方法のいずれかの方法によるものとする。

(確認の実施)

第9条 担当課長は、疑義申立てがあったときは、速やかに疑義申立てに係る事項について金入り設計書の内容を確認しなければならない。

(疑義申立てとして取り扱わないもの)

第10条 前条の規定にかかわらず、疑義申立てが次の各号のいずれかに該当するときは、当該金入り設計書の内容の確認を行わないものとする。

- (1) 疑義申立入札参加者以外から提出されたもの
- (2) 第8条に規定する方法以外の方法で提出されたもの
- (3) 疑義申立ての対象となる建設工事等が特定できないもの
- (4) 積算疑義が具体的でないもの、その他積算疑義が特定できないもの
- (5) 公表された設計図書等で確認できるもの
- (6) 申立期間終了後に提出されたもの
- (7) 疑義申立てに係る電子メール又は添付ファイルがウィルスに感染しているもの
- (8) 疑義申立てに係る添付ファイルが開けないもの
- (9) 疑義申立入札公告における質疑回答受付期間中に質疑を行い、確認すべきもの
- (10) その他当該疑義申立入札に直接関係のないもの

(確認結果等の報告及び公表)

第11条 担当課長は、疑義申立てがなかった場合は、その旨を申立期間終了後直ちに契約課長に報告しなければならない。

- 2 担当課長は、疑義申立てがあった場合は、疑義申立事項確認等報告書（様式第2号）を作成し、申立期間終了日の翌日午後4時までに契約課長に報告しなければならない。ただし、やむを得ない理由によりその期日までに確認を完了することが困難である場合には、その理由及び確認完了予定日時を契約課長に報告しなければならない。
- 3 担当課長は、前2項の規定にかかわらず落札者の決定及び当該建設工事等の契約の履行に当たり支障が生じるような重大な違算が発見されたときは、その旨を速やかに契約課長に報告しなければならない。
- 4 契約課長は、前2項の規定による報告を受けたときは、疑義申立事項確認等の結果（様式第3号）によりその内容を市のホームページで公表する。

(確認に伴う疑義申立入札に係る入札手続の取扱い)

第12条 疑義の申立てがなかった場合、第10条の規定により疑義申立てとして取り扱わなかった場合又は金入り設計書に誤りがなかった場合は、契約課長は第5条の規定による落札の決定の留保を解除し、疑義申立入札に係る落札の候補者（以下「落札候補者」という。）を決定するものとする。

- 2 金入り設計書に誤りがあった場合は、設計金額、予定価格及び最低制限価格（疑義申立入札が高知市建設工事総合評価落札方式実施要領第2条に規定する総合評価落札方式による入札である場合にあっては、設計金額、予定価格、調査基準価格及び失格基準価格）を速やかに修正し、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に掲げる取扱いを行うものとする。
 - (1) 落札候補者に変更が生じない場合 当該疑義申立入札を有効とし、落札候補者を決定する。
 - (2) 落札候補者に変更が生じる場合 当該疑義申立入札を中止する。
- 3 前項の規定にかかわらず、入札の適正な執行並びに当該建設工事等の契約の履行に著しい支障が生じると認められる場合は、当該疑義申立入札を中止する。
- 4 契約課長は、当該疑義申立入札を中止するときは、その旨及び理由を疑義申立入札参加者に通知するとともに

に、市のホームページで公表するものとする。

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成26年7月1日から施行し、同日以後に公告及び指名通知する工事から適用する。
- 2 第4条第1項の規定にかかわらず、当分の間は、この要綱の規定による疑義申立ての процедуруを行う契約は、一般競争入札により請負契約を締結する土木系建設工事で予定価格を入札執行後に公表するものの中から市長が別に指定するものとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成27年9月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱による改正後の第6条及び第7条の規定は、この要綱の施行の日（以下「施行日」という。）以後に公告又は指名通知する工事について適用し、施行日前に公告又は指名通知した工事については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱による改正後の規定は、この要綱の施行の日（以下「施行日」という。）以後に公告する建設工事等について適用し、施行日前に公告した建設工事等については、なお従前の例による。

高知市長様

申立人 所在地

商号又は名称

代表者 (職・氏名)

E-mail

担当者 (職・氏名)

積算疑義申立書

下記のとおり建設工事等の入札に係る積算に疑義があるので、積算内容の確認を求めます。

記

1 案件名	
2 疑義の内容 (申立理由)	

3 申立内容に基づく設計金額		
項目	金額 (円)	備考
合計		

疑義申立事項確認等報告書

案 件 名	
入札 (開札) 日	年 月 日 (年 月 日)
建設工事等担当課	

申立内容及び理由 (要約)	確認結果 (確認を行わなかった理由)

違算の確認結果

	(確認前)	(確認後)	備 考
	円	円	
	円	円	
	円	円	
	円	円	
	円	円	
計	円	円	

上記のとおり報告する。

年 月 日

契約課長 様

課長

疑義申立事項確認等の結果

年 月 日

案 件 名	
入札(開札)日	年 月 日 (年 月 日)
建設工事等担当課	

申立内容及び理由 (要約)	確認結果 (確認を行わなかった理由)

入札の執行に 関する事項	
-----------------	--